

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【鈴谷小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)ことばと体験を通して、自分で考え、学びを組み立てることができる資質・能力 (2)仲間と学び合い、多様な考えに触れ、自分の思いや考えを深め、伝えることができる資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)読書や語彙指導、漢字の意味理解、生活に根ざした実体験(実測・単位換算など)を通して、基礎基本を固めつつ、実際に使う場面を意図的に設定する。【読書:1回/週、語彙指導・漢字の意味理解:毎日、実体験の使用:1回/単元】 (2)自分の思いや考えを自分の言葉で表現する協働的な学びの場の設定(ICTの活用)【1回/単元】

ざらざら(構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		①調査の振り返り(4月) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経た取組 ④調査結果を活用した授業
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①調査結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③児童生徒の実態把握 ④夏期職員研修等
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)